

欧州・APAC（アジア太平洋地域）における金融ICT基盤整備・サービス提供事業への支援を決定

株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構（以下「JICT」）（東京都千代田区、代表取締役社長：福田良之）は、日本電気株式会社（以下「NEC」）（東京都港区、代表取締役執行役員社長兼CEO：新野隆氏）とともに、スイス連邦の金融ソフトウェア企業であるAvaloq Group AG（スイス、CEO：Jürg Hunziker、以下「Avaloq社」）を買収し欧州・APAC（アジア太平洋地域）における金融ICT基盤整備・サービス提供事業に参画するため、約3.0億CHF（注）の出資を行うことを決定、本日総務大臣の認可を得ました。

Avaloq社は金融機関向けソフトウェア事業をグローバルに展開し、金融資産管理向けソフトウェアでは欧州・アジア太平洋地域でトップクラスのシェアを持ちます。JICTは、NECによるAvaloq社の金融資産管理における優位性や実績とNECの強みであるAI、ブロックチェーン、生体認証などの最先端技術によるシナジー創出、デジタルファイナンスにおけるSaaS型のビジネスのグローバル展開の取組みを支援します。

経済・社会のデジタル化が進展する中、とりわけ行政と金融の間での連携が加速することが期待されており、デジタルガバメントとデジタルファイナンスの領域は安全・安心・公平・効率な社会の形成に向けて重要な役割を担うと考えられています。

こうした中、JICTが第五号支援案件にて参画したNECの欧州における電子政府ICT基盤整備・サービス提供事業とともに、今回のAvaloq社の買収によって得られたノウハウ等がやがて国内へ還流することが期待され、行政のデジタル改革・金融をはじめとしたシステム連携を推進する日本政府の政策と親和性の高い事業であると考えております。

JICTは引き続き、さまざまな案件を通じて日本の事業者の方々の通信・放送・郵便分野における海外事業展開を支援してまいります。

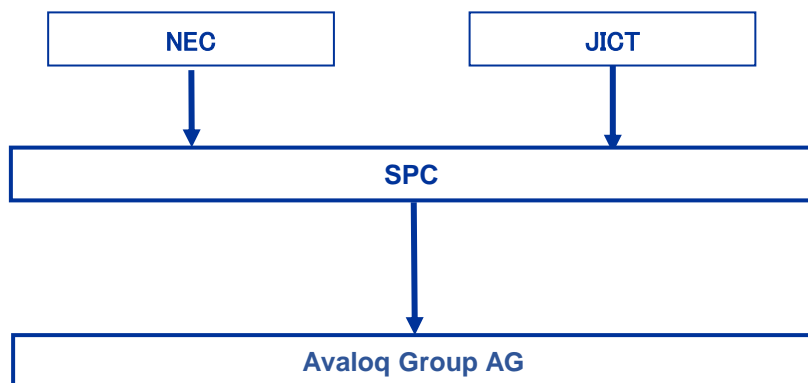
【支援決定された事業の概要】

- 1 対象事業：欧州・APAC（アジア太平洋地域）における金融ICT基盤整備・サービス提供事業
- 2 対象国：スイスを中心とした欧州及びAPAC（アジア太平洋地域）地域
- 3 JICT支援決定額：約3.0億CHF（350億円）
- 4 総事業費：約20.5億CHF
- 5 日本側出資者：日本電気株式会社
- 6 投資実行時期：令和3年2月以降

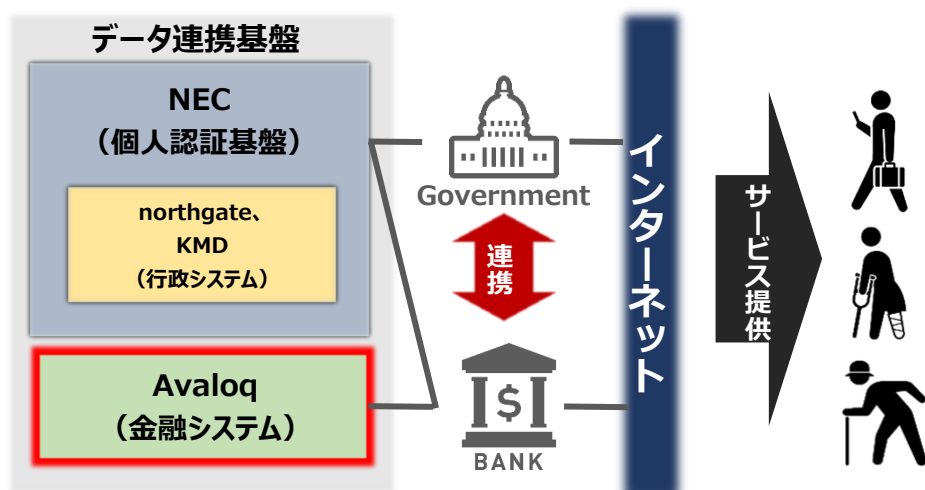
（注）1 CHF（スイス・フラン）115円で350億円を換算

※事業スキームを含む詳細は次ページのとおりです。

【事業スキーム等】



【事業イメージ】



納税記録・資産状況と個人口座を紐づけることにより、将来的に、ワンストップ（ノンストップ）給付や納税手続の効率化等が実現

(問い合わせ先) 株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構 総務企画部
TEL : 03-5501-0092
FAX : 03-3593-6770